



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月28日

上場取引所 東 福

上場会社名 沖縄電力株式会社

コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石嶺 伝一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長 (氏名) 仲村 直将

TEL 070-5817-2341

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	82,845	△4.1	9,725	△32.3	8,357	△33.5	6,356	△22.4
22年3月期第2四半期	86,366	△2.0	14,368	129.2	12,562	156.8	8,195	175.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	363.81	—
22年3月期第2四半期	468.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	369,623	124,698	33.6	7,105.18
22年3月期	365,299	119,651	32.5	6,788.48

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 124,141百万円 22年3月期 118,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
23年3月期	—	30.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,300	△2.6	11,700	△32.7	9,000	△34.1	6,700	△25.1	383.47

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 17,524,723株 22年3月期 17,524,723株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 52,777株 22年3月期 51,867株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 17,472,249株 22年3月期2Q 17,482,217株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)平成 23 年 3 月期の個別業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	149,700	△1.4	10,000	△33.0	7,000	△38.1	5,300	△27.3	303	34

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における当社の販売電力量は、電灯においては前年に比べ夏場の気温が低めに推移したものの、お客さま数の増加があったことによる需要増により、前年同期を上回りました。一方、電力では大口電力において前年度に高稼働となった海水淡水化施設の反動減があったことなどにより、前年同期を下回りました。

その結果、電灯と電力（特定規模需要を含む）の総販売電力量は、前年同期に比べ0.2%増の40億7百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、電気事業において燃料費調整制度の影響により電灯電力料が減少したことや、連結子会社の異動の影響、民間工事や公共工事の減少などにより、売上高は前年同期に比べ35億20百万円減（4.1%減）の828億45百万円、経常収益は31億38百万円減（3.6%減）の834億94百万円となりました。

支出面では、連結子会社の異動の影響による減少はあったものの、電気事業において燃料費や他社購入電力料の増加に加え、環境関連費用が増加したことなどにより、経常費用は前年同期に比べ10億66百万円増（1.4%増）の751億36百万円となりました。

その結果、経常利益は42億5百万円減（33.5%減）の83億57百万円、四半期純利益は18億38百万円減（22.4%減）の63億56百万円となりました。

(参考) 販売電力量

(単位：百万kWh, %)

	23年3月期 第2四半期	22年3月期 第2四半期	前年同期比
電 灯	1,550	1,539	100.8
電 力	2,457	2,462	99.8
合 計	4,007	4,001	100.2

*「電力」には、特定規模需要を含む。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

資産については、電気事業固定資産の減価償却に伴う減少がありましたが、吉の浦火力発電所の建設に伴う建設仮勘定の増加、流動資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ43億23百万円増（1.2%増）の3,696億23百万円となりました。

負債については、有利子負債の増加がありましたが、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ7億23百万円減（0.3%減）の2,449億24百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ50億47百万円増（4.2%増）の1,246億98百万円となりました。

この結果、自己資本比率は33.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の減少、仕入債務の減少に伴う支出の増加、法人税等の支払額の増加などにより、前年同期に比べ76億34百万円減（42.5%減）の103億48百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投融資による支出の減少などにより、前年同期に比べ7億82百万円減（6.0%減）の121億60百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還などにより、前年同期に比べ80億81百万円減（98.8%減）の95百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ19億7百万円減（17.0%減）の92億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想について、売上高は、電気事業において、燃料費調整制度の影響や販売電力量の減による電灯電力料の減少が見込まれることや、連結子会社において、公共工事の受注減などが見込まれることから、前回発表した予想より15億円下方修正しております。利益については、上記の売上高減に伴う燃料費や他社購入電力料の減少が見込まれるものの、電気事業において環境関連費用の増加が見込まれることから、前回発表より営業利益を16億円、経常利益を15億円下方修正しております。当期純利益については、計画どおりを見込んでおります。

(連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	159,800	13,300	10,500	6,700	383	47
今回発表予想 (B)	158,300	11,700	9,000	6,700	383	47
増減額 (B-A)	△1,500	△1,600	△1,500	—	—	—
増減率 (%)	△0.9	△12.0	△14.3	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	162,501	17,397	13,659	8,950	512	04

【参考】(個別業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	150,900	11,800	9,000	5,800	331	96
今回発表予想 (B)	149,700	10,000	7,000	5,300	303	34
増減額 (B-A)	△1,200	△1,800	△2,000	△500	—	—
増減率 (%)	△0.8	△15.3	△22.2	△8.6	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	151,825	14,935	11,315	7,293	417	26

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

企業結合に関する会計基準等の適用

当第2四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
固定資産	335,778	334,968
電気事業固定資産	248,532	254,937
汽力発電設備	69,678	72,878
内燃力発電設備	10,982	11,531
送電設備	53,554	55,292
変電設備	31,071	31,778
配電設備	69,458	69,827
業務設備	13,242	13,084
その他の電気事業固定資産	545	545
その他の固定資産	17,969	18,545
固定資産仮勘定	46,412	38,771
建設仮勘定	46,412	38,763
除却仮勘定	0	7
投資その他の資産	22,863	22,714
長期投資	9,699	10,527
繰延税金資産	11,621	10,638
その他	1,792	1,846
貸倒引当金(貸方)	△249	△298
流動資産	33,844	30,330
現金及び預金	9,919	11,647
受取手形及び売掛金	9,073	6,341
たな卸資産	9,728	8,139
繰延税金資産	1,999	1,969
その他	3,364	2,391
貸倒引当金(貸方)	△240	△157
合計	369,623	365,299

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債及び純資産の部		
固定負債	190,017	174,149
社債	59,999	49,999
長期借入金	113,634	109,692
退職給付引当金	14,330	13,942
その他	2,052	514
流動負債	54,907	71,499
1年以内に期限到来の固定負債	20,722	35,640
短期借入金	3,091	5,565
コマーシャル・ペーパー	4,000	—
支払手形及び買掛金	10,479	13,330
未払税金	4,654	5,192
その他	11,959	11,771
負債合計	244,924	245,648
株主資本	123,645	117,817
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,141	7,141
利益剰余金	109,189	103,357
自己株式	△272	△267
評価・換算差額等	495	796
その他有価証券評価差額金	495	796
少数株主持分	557	1,036
純資産合計	124,698	119,651
合計	369,623	365,299

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業収益	86,366	82,845
電気事業営業収益	81,207	79,373
その他事業営業収益	5,158	3,471
営業費用	71,997	73,120
電気事業営業費用	67,164	69,856
その他事業営業費用	4,832	3,263
営業利益	14,368	9,725
営業外収益	266	648
受取配当金	84	142
受取利息	27	26
負ののれん発生益	—	143
その他	154	335
営業外費用	2,073	2,016
支払利息	1,734	1,502
その他	339	513
四半期経常収益合計	86,632	83,494
四半期経常費用合計	74,070	75,136
経常利益	12,562	8,357
税金等調整前四半期純利益	12,562	8,357
法人税等	4,288	2,017
少数株主損益調整前四半期純利益	—	6,339
少数株主利益又は少数株主損失(△)	78	△16
四半期純利益	8,195	6,356

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,562	8,357
減価償却費	11,070	10,211
固定資産除却損	282	226
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	333	387
受取利息及び受取配当金	△112	△168
支払利息	1,734	1,502
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,000	△2,731
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△237	△1,555
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△967	△819
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	—	1,449
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,267	△2,672
その他	771	1,239
小計	22,169	15,426
利息及び配当金の受取額	112	168
利息の支払額	△1,723	△1,547
法人税等の支払額	△2,576	△3,698
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,982	10,348
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△11,104	△12,017
固定資産の売却による収入	161	270
投融資による支出	△2,040	△26
定期預金の預入による支出	△95	△320
定期預金の払戻による収入	80	140
その他	56	△206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,942	△12,160
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	—	9,966
社債の償還による支出	—	△15,000
長期借入れによる収入	3,030	13,200
長期借入金の返済による支出	△11,059	△9,235
短期借入れによる収入	395	20,614
短期借入金の返済による支出	—	△23,088
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	5,000	28,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△5,000	△24,000
リース債務の返済による支出	—	△17
配当金の支払額	△523	△523
少数株主への配当金の支払額	—	△7
その他	△19	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,177	△95
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,137	△1,907
現金及び現金同等物の期首残高	14,327	11,207
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,189	9,299

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。